

## 第 48 回 下水道研究発表会口頭発表セッション審査結果

平成 23 年 7 月 26 日から 28 日の 3 日間、東京ビッグサイト会議棟で開催された第 48 回下水道研究発表会の口頭発表において、発表担当座長並びに企画運営委員による審査の結果、優秀な方々を表彰いたしました。

なお、最優秀発表賞については、去る 11 月 2 日に日本下水道協会会議室において表彰式を行い、本協会安中理事長の挨拶の後、企画運営委員会花木委員長（東京大学教授）から講評をいただき、賞状と記念品が授与されました。

また、優秀発表者については、賞状と記念品を送付し、発表にかえさせていただきます。

### 【最優秀発表賞】

高橋 慎太郎 東北大学大学院  
「人工下水の浸漬型嫌気性膜分離法 (SAMBR) による連続処理実験」

### 【優秀発表賞】 (50 音順)

有我 清隆 愛知県  
「維持管理において長寿命化計画を運用するための基本的な枠組みについて」

金 鎮英 東京大学大学院  
「印旛沼流域における雨水浸透施設導入による市街地ノンポイント負荷の削減効果」

黒澤 建樹 水 ing(株)  
「消化汚泥におけるスケール生成原因調査とスケール抑制のためのリン除去・回収技術」

田中 一輝 高知大学大学院  
「実規模高負荷二点 DO 制御 OD 法における生物学的リン除去の年間変動特性」

濱本 亜希 東京都  
「水処理実験プラントによる N<sub>2</sub>O（一酸化二窒素）発生状況調査」

松延 隆志 東京都  
「下水道台帳システムを活用した下水道管の現場情報の管理」

吉村 雅之 福岡市  
「海水淡水化使用済み膜の下水処理水再生への適用」



左より安中理事長、高橋氏、花木委員長